

■ 地上波放送

- アナログ(VHF)、デジタル(UHF)
- パススルー方式
 - パススルー方式とは、ケーブルテレビで受信した電波をそのまま伝送する方式です。
 - この方式では、地上デジタル対応テレビまたは、デジタルチューナーやデジタルチューナー内蔵録画機器で地上デジタル放送が視聴できます。

■ 衛星放送

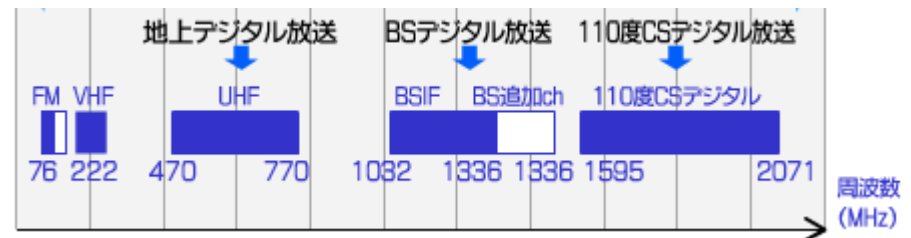
- BSデジタル・CSアナログ/デジタル
- トランスモジュレーション方式
 - トランスモジュレーション方式とは、ケーブルテレビで受信した電波をケーブルテレビに適した信号に変えて伝送する方式です。
 - この方式では、ケーブルテレビ専用のSTB(セットトップボックス)が必要になります。

■ 現在のCATV

- 70MHz～800MHz
- FM、VHF*、地デジ、CATV、インターネット
 - *アナログVHFは2015年3月まで

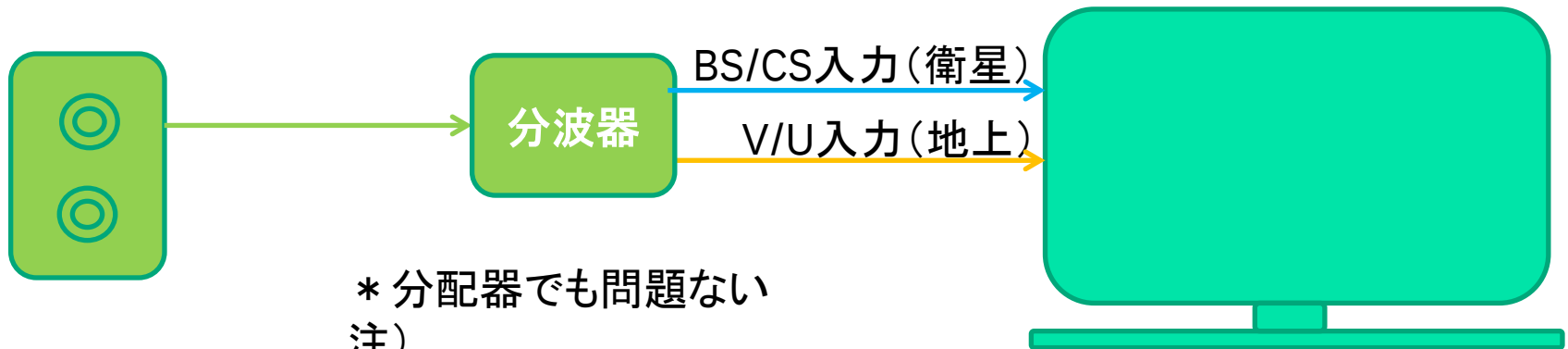
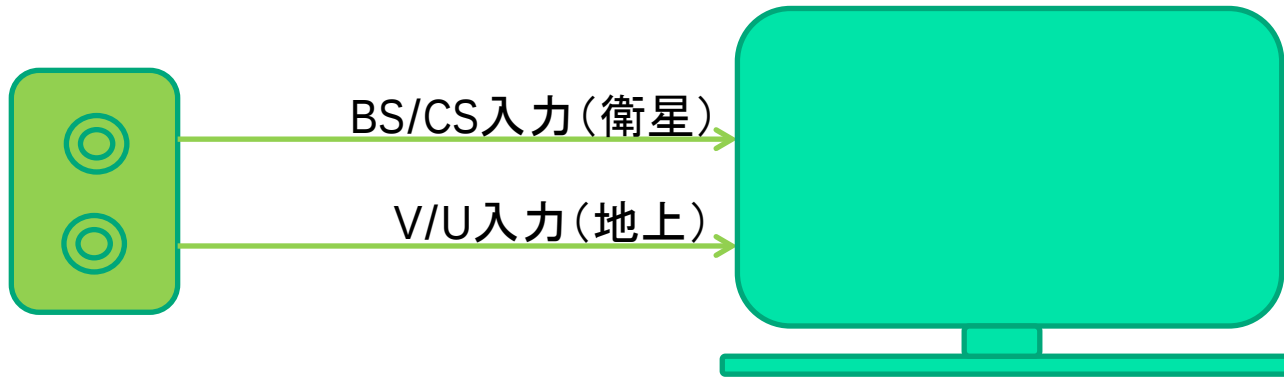
■ 衛星放送

- 11.7～12.75GHz
- 周波数コンバータ部と一体になっていて、放送波は、このコンバータで1～2GHz程度のIF(中間周波)信号に変換されて、同軸ケーブルでチューナまで伝送される
 - 最近の分配器は10～2150/2600MHz対応が主流



アンテナケーブル接続方法(TV 1台)

(詳しくはお使いの機器の説明書で確認してください)

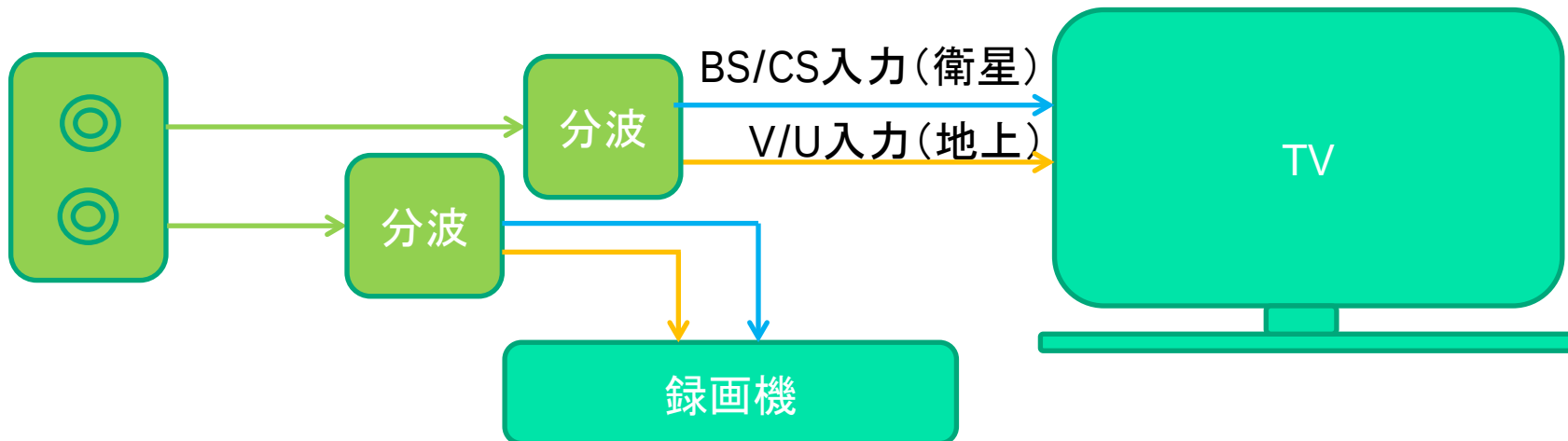
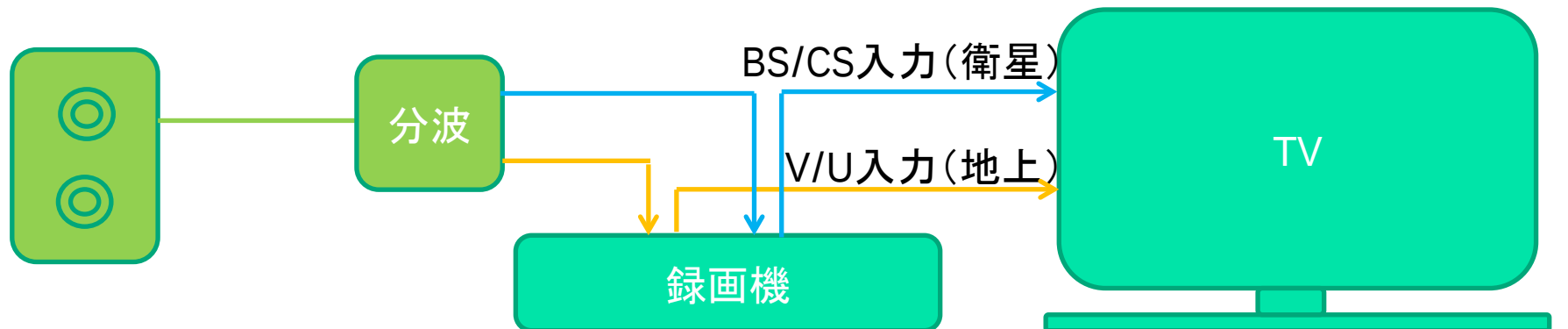
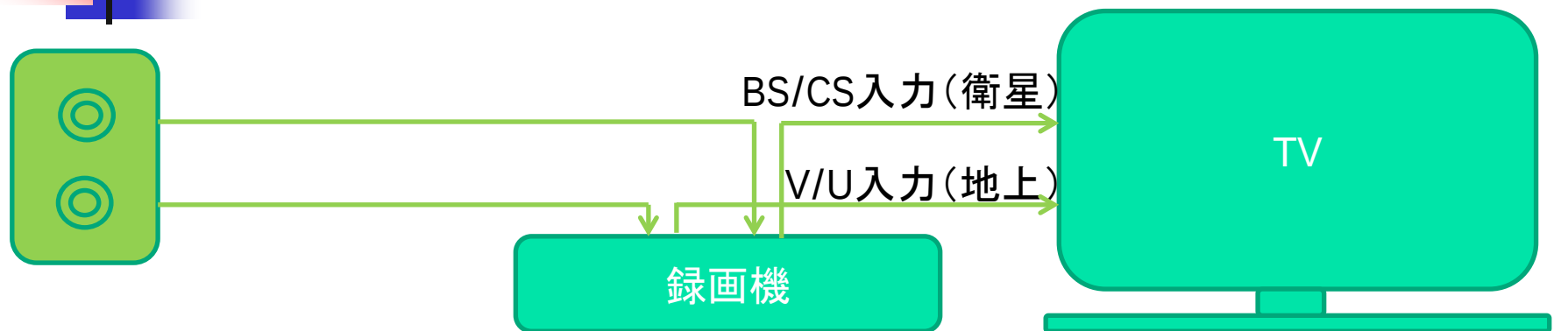


* 分配器でも問題ない

注)

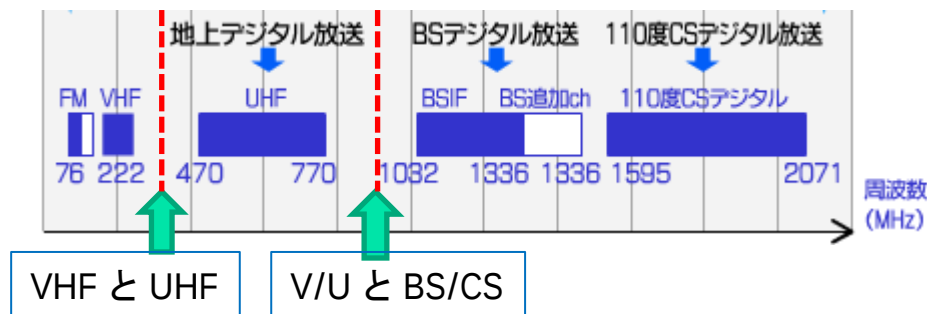
- ・分配器は信号が小さくなります
- ・必要数に応じた分配器にする
- ・分波器は信号が小さくなりません

アンテナケーブル接続方法(TV 1台と録画機1台)



■ 分波器

- 信号のレベルを落とさずに必要な信号を分離する
- 入力と出力を逆に接続すると 混合器となる
 - 分波器と混合器は同じもの

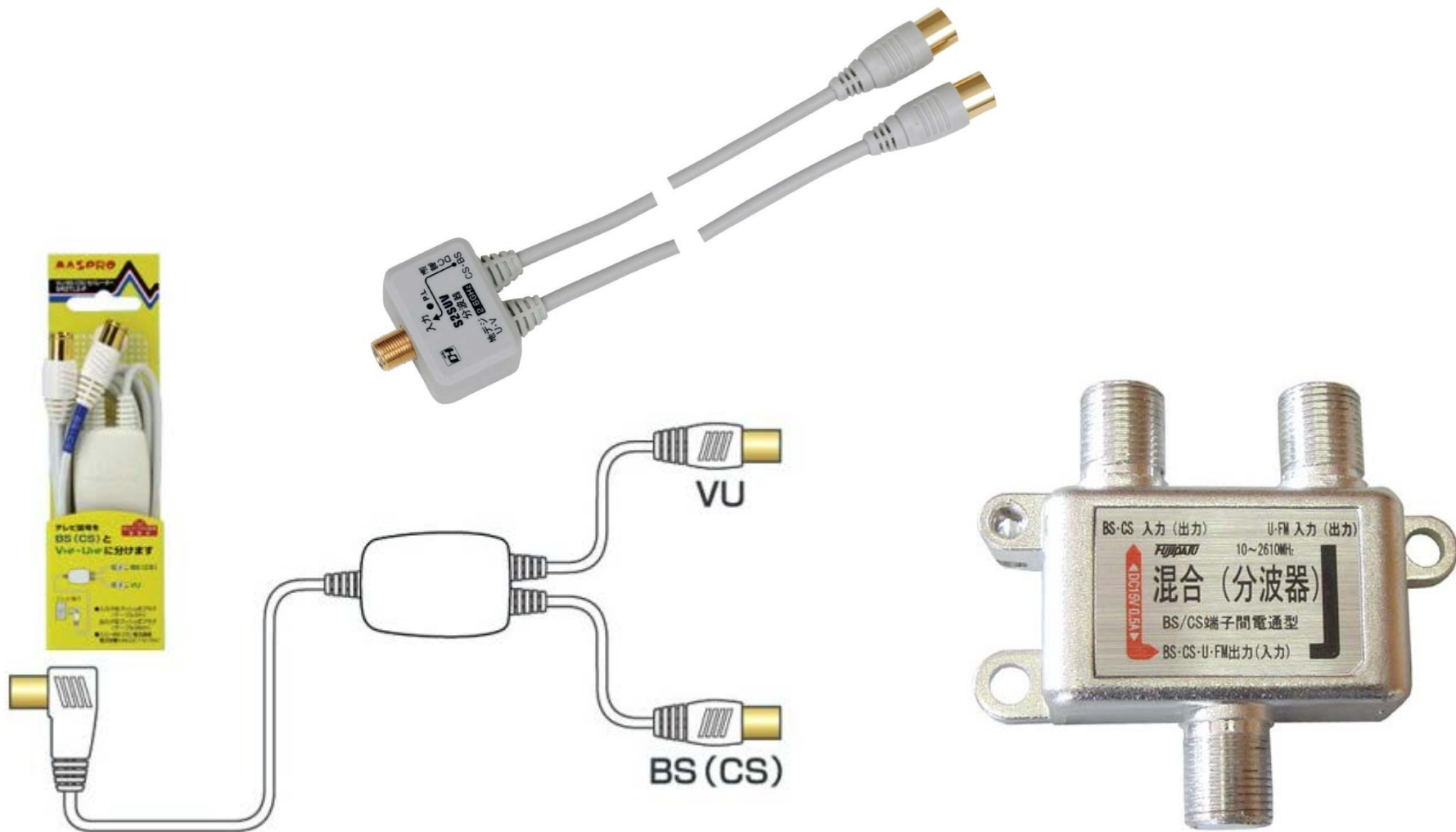


- 主流のV/U と BS/CSの分波器以外に、FMやVHF用にVHF と UHF と BS/CS の3分波器もある

■ 分配器

- 同じ信号を均等に分配するもの
- 信号レベルが分配数に比例して小さくなります

分波器 外観



- BSアンテナ電源は OFF に設定してください